



2022年5月16日

各位

会社名 日本山村硝子株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 山村 幸治
(コード番号 5210 東証スタンダード市場)
問合せ先 経理部長 佐貫 正義
(TEL 06-4300-6000)

**(訂正)「特別損失の計上に関するお知らせ」ならびに
「2022年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」の一部訂正に関するお知らせ**

当社が、2022年4月28日に発表いたしました「特別損失の計上に関するお知らせ」ならびに「2022年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」について、一部訂正すべき箇所がありましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 訂正理由

2022年3月期決算手続きにおきまして、秦皇島方圓包装玻璃有限公司の売却に関する会計処理について会計監査人と協議の結果、計算誤りが判明しました。については、2022年4月28日に発表いたしました「特別損失の計上に関するお知らせ」ならびに「2022年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」に記載の連結決算上の事業整理損失引当金繰入額の金額を訂正するものです。

2. 「特別損失の計上に関するお知らせ」の訂正内容

「1. 秦皇島方圓包装玻璃有限公司に関する特別損失の計上について(連結決算・個別決算)」の「(2) 事業整理損失引当金繰入額の計上(連結決算・個別決算)」のうち、連結決算の金額を訂正いたします。

【訂正前】

(2) 事業整理損失引当金繰入額の計上(連結決算・個別決算)

連結決算	5,620 百万円
個別決算	7,289 百万円

【訂正後】

(2) 事業整理損失引当金繰入額の計上(連結決算・個別決算)

連結決算	4,757 百万円
個別決算	7,289 百万円

3. 「2022年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」の訂正内容

「2. 修正の理由」における事業整理損失引当金繰入額の金額を訂正いたします。

【訂正前】

2. 修正の理由

売上高は、タイの子会社を新たに連結することとなったため予想を上回る見込みとなりました。

経常利益は、主として米国関連会社での生産性の改善の遅れによる販売減等により、持分法による投資損失が悪化し、予想を下回る見込みとなりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、連結子会社である秦皇島方圓包装玻璃有限公司に対する事業整理損失引当金繰入額 5,620 百万円 を特別損失に計上したこと等により予想を下回る見込みとなりました。

【訂正後】

2. 修正の理由

売上高は、タイの子会社を新たに連結することとなったため予想を上回る見込みとなりました。

経常利益は、主として米国関連会社での生産性の改善の遅れによる販売減等により、持分法による投資損失が悪化し、予想を下回る見込みとなりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、連結子会社である秦皇島方圓包装玻璃有限公司に対する事業整理損失引当金繰入額 4,757 百万円 を特別損失に計上したこと等により予想を下回る見込みとなりました。

4. 業績に与える影響

本件の業績への影響につきましては、本日公表の「2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に織り込み済です。

以 上